

平成29年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

4目 博物館費

博物館(0857-26-8042)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)鳥取県立美術館整備推進事業	29,928	0	29,928				29,928	
トータルコスト	45,824千円(前年度:0千円)[正職員:2.0人]							
主な業務内容	PFI手法導入可能性調査の実施及び美術館整備基本計画の策定に係る事務(そのための委員会の運営、啓発事業の実施等に係る事務を含む。)							
工程表の政策目標(指標)	美術館整備基本計画の策定等							

事業内容の説明

1 事業の概要

「鳥取県立美術館整備基本構想」に基づき、その基本計画を策定し、PFI導入可能性調査を行うなど美術館整備に向けた準備を着実に進めるとともに、地域に根ざし県民の支持と参画を得て運営される「私たちの県民立美術館」とするため、啓発活動を展開する。

※PFI…Private Finance Initiativeの略。公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。

2 事業内容

(単位:千円)

区分	予算額	事業内容
美術館整備基本計画の策定及びPFI手法導入可能性調査の実施	22,089	ア 業務内容 ・整備基本計画 ⇒建設地の基礎調査(土質調査等を含む)、導入機能の検討、施設計画の検討、入館者数予測、管理運営計画の検討、事業費の概算等 ・PFI手法導入可能性調査 ⇒PFI手法の導入に関する民間事業者参画打診調査、実現可能性の評価、事業スケジュールの検討、実施に向けた課題整理等 イ 業務期間 平成29年4月から平成30年3月まで
基本計画検討委員会の設置・運営	4,295	・審議内容 美術館整備基本計画案の審議 ・委員 県内外の有識者14名程度 ・開催予定 3回程度
「私たちの県民立美術館」啓発事業	3,544	・地域の美術・文化関係者と対話するミュージアムサロンの開催 ・美術関係の県内外の著名人等を招いて県民と意見交換する県民フォーラムの開催等

参考:今後のスケジュール(想定)

平成30~31年度 PFI民間事業者の募集・決定

平成31~32年度 PFI民間事業者による基本設計・実施設計

平成33~35年度 PFI民間事業者による建設工事(乾燥期間を含む。)

平成36年度 開館(予定)

参考:関連事業

(単位:千円)

事業名	予算額	事業内容
美術館・博物館等ネットワーク強化推進事業(連携計画づくり事業)	850	鳥取県ミュージアム・ネットワークが、県内の美術館、博物館等の協力連携を推進し、そのネットワークを強化するための計画づくりを進めるのを支援する。

議案第1号 「平成29年度鳥取県一般会計予算」
10款 教育費 6項 社会教育費 4目 博物館費、
「鳥取県立美術館整備推進事業」についての附帯意見

1. 美術館建設候補地となっていた関係市町に対して、建設地決定の経緯について十分な説明責任を果たし、理解を得るよう努めること。
2. 美術館の建設に当たっては、過度な施設整備を控え建設費用の削減に努めるとともに、管理運営費が過大とならないような施設とし、後世の県民負担とならないように充分留意すること。

ひじかた とうれい かたやま ようこく くろだ とうこう

3. 鳥取藩ゆかりの絵師（土方稻嶺、片山楊谷、黒田稻臯、

おき いちが

沖一峨など）の作品や当時の美術工芸品、更には、鳥取市にゆかりのある吉田璋也に代表される民芸運動による工芸及び近現代の工芸作品は、その歴史的、地域的背景を勘案し、現在の博物館施設に残すこと。

併せて、引き続き研究・管理・展示・解説ができるよう学芸員を配置すること。

4. 鳥取市が美術館建設を行う際には、以前の鳥取市桂見の美術館構想の経緯もあり、県は支援協力をすること。